

平成 27 年 9 月 1 日  
総合政策局技術政策課

## 日ミャンマー交通運輸技術連携セミナーの開催等について（結果報告）

平成 27 年 8 月 30 日（日）、31 日（月）、ミャンマー・ヤンゴンにおいて「日ミャンマー交通運輸技術連携セミナー」を開催するとともに、同セミナーに先立ち、日本から出席した森重国土交通審議官が、ミャンマー国ニャン・トゥン・アウン運輸大臣兼鉄道運輸大臣と会談し、交通運輸分野における基準・制度・インフラ運用等の「ソフトインフラ」に関して、意見交換を行いました。

### 1. 会談及びセミナーの開催日時等

日 時 : 平成 27 年 8 月 30 日（日）、31 日（月）  
開催地 : ミャンマー・ヤンゴン  
出席者 : [日本側] 森重国土交通審議官、大脇技術総括審議官 他  
[ミャンマー側] ニャン・トゥン・アウン運輸大臣 兼 鉄道運輸大臣  
ハン・セイン運輸副大臣 他

### 2. ニャン・トゥン・アウン運輸大臣兼鉄道運輸大臣との会談

- （1）安全で効率的な交通ネットワークの実現に対して、ソフトインフラ構築の重要性に鑑み、交通運輸分野の両省の関係部局間での情報交換、協力の拡大を進めていくことを合意した。
- （2）ソフトインフラ関係の協力案件として我が国が重視しているティラワ港の運営への日本企業の参画について、政府内部での手続きを加速することを確認した。

### 3. 日ミャンマー交通運輸技術連携セミナー

- （1）本セミナーは、鉄道を含む陸上交通、海上交通及び航空交通並びにこれを支える気象分野など、交通運輸分野における我が国のソフトインフラを幅広く海外展開する取組の一環として開催しているもの。ミャンマーでは、平成 24 年の開催以来、3 年ぶりに開催し、合計約 270 名が参加した（日本側参加者は民間事業者等を中心に約 130 名、ミャンマー側参加者は運輸省及び鉄道運輸省関係者並びに同国企業関係者等官民併せて約 140 名）。
- （2）セミナーでは、ミャンマー側が有する交通運輸分野での課題と、その克服に利用可能な我が国の優れたソフトインフラが紹介された。また、日ミャンマー両国関係者の交流を通じ、今後の交通運輸分野での協力関係の強化とともに、我が国企業のビジネス機会の創出が図られた。

## ■日ミャンマー交通運輸技術連携セミナー

1. 日時：平成 27 年 8 月 31 日（月）
2. 場所：チャトリウムホテル ロイヤルレイク ヤンゴン
3. 議題：

- (1) 安全で効率的な交通ネットワークの向上に向けた日本側の取組紹介  
総合政策局技術政策課
- (2) ミャンマーにおける海上安全対策の現状  
ミャンマー運輸省
- (3) ミャンマーにおける鉄道ネットワークの現状、需要予測、将来計画  
ミャンマー国鉄
- (4) ミャンマーにおける自動車検査のための技術的課題  
ミャンマー鉄道運輸省
- (5) ASEAN 内航船の安全規則・船舶検査の改善調和プロジェクトの取組  
内航旅客船の安全規則の策定のためのガイドラインの紹介  
海事局船舶産業課国際業務室
- (6) ヤンゴン河口 VTS の検討  
(一社)日本航路標識協会
- (7) 航路整備等のための港湾技術基準導入、港湾 E D I 導入による効果  
港湾局産業港湾課国際企画室
- (8) ミャンマーの内陸水運の課題  
SA マリン有限公司
- (9) 次世代航空管制システムに係る能力開発プロジェクト  
JICA 専門家
- (10) ミャンマーの鉄道技術の発展について（技術基準等）  
東日本旅客鉄道株式会社
- (11) 民間車検制度に関する紹介  
自動車局国際企画室
- (12) 先進的気象観測網  
気象庁総務部企画課国際室
- (13) 海外交通・都市開発事業支援機構（JOIN）について  
海外交通・都市開発事業支援機構



日ミャンマー交通運輸技術連携セミナー



ニャン・トゥン・アウン運輸大臣兼鉄道運輸大臣、森重国土交通審議官 会談

### 【連絡先】

国土交通省総合政策局技術政策課 中本、伊藤

TEL: 03-5253-8111(内線 25651、24295)、03-5253-8258(直通)

FAX: 03-5253-1560